平成 23 年７月 29 日

各　　位

上場会社名　　株式会社オリエントコーポレーション
代表者　　代表取締役社長　齋藤 雅之
（コード 8585 東証第一部）
問合せ先責任者　経営企画部長　　古賀　正弘
TEL　　（03-5877-1111）

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 23 年５月 10 日の平成 23 年３月期決算発表時に未定としておりました、平成 24 年３月期（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）の業績予想および配当予想について、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 24 年３月期第２四半期累計期間 連結業績予想数値（平成 23 年４月１日～平成 23 年９月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	－	－	－	－	－
今回発表予想（B）	105,100	△1,200	△1,200	△1,500	△2.20
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年３月期第２四半期）	114,384	6,611	6,611	6,764	13.28

２．平成 24 年３月期通期 連結業績予想数値（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	－	－	－	－	－
今回発表予想（B）	215,800	9,800	9,800	8,700	12.76
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年３月期）	223,828	4,180	4,180	4,623	7.84

３．平成 24 年３月期第２四半期累計期間 個別業績予想数値（平成 23 年４月１日～平成 23 年９月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	－	－	－	－	－
今回発表予想（B）	99,200	△1,500	△1,500	△1,600	△2.35
増減額（B－A）	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 23 年３月期第２四半期）	108,359	6,498	6,498	6,910	13.56

４．平成24年３月期通期 個別業績予想数値（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 －	百万円 －	百万円 －	百万円 －	円　銭 －
今回発表予想(B)	202,400	8,800	8,800	8,500	12.47
増減額(B－A)	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－
(ご参考)前期実績 (平成23年３月期)	212,349	3,825	3,825	4,969	8.42

(公表の理由)

業績予想につきましては、当社の主力分野であるオートローン及びオール電化や太陽光発電等の住宅リフォームに関して、東日本大震災の影響によるサプライチェーンの混乱等により製品供給面に不透明感があり、その常軌化と当社事業環境の回復及び好転時期について合理的な見通しを立てることが困難であることから、平成23年５月10日の決算発表時において未定としておりました。しかしながら、自動車メーカー各社より生産回復の見通しが公表されるなど、製品供給面が常軌化に向かう中、当社事業におきましても、今後の見通しに関する合理的な算出が可能となりましたので、今回、業績予想を公表いたします。

通期業績予想につきましては、個品割賦事業の主力であるオートローンや太陽光発電等の住宅リフォームが第２四半期以降に好転することで、融資以外の事業収益は増収トレンドを堅持できる見込みでありますが、法改正による総量規制等の影響を受けて融資収益は大きく減少することから、営業収益は減少する見込みであります。

一方、コスト構造改革や債権良質化の更なる進展等に伴う一般経費並びに貸倒関係費の圧縮により、営業費用は減少する見込みであります。

この結果、通期連結業績予想における営業収益は215,800百万円、経常利益は9,800百万円、当期純利益は8,700百万円となる見込みであります。

５．配当予想について

	年間配当金（円）				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
前回発表予想	円　銭 －	円　銭 －	円　銭 －	円　銭 －	円　銭 －
今回発表予想	－	0　00	－	0　00	0　00
当 期 実 績	－	－	－	－	－
前 期 実 績 (平成23年３月期)	－	0　00	－	0　00	0　00

(公表の理由)

当社は、強固な経営基盤を築くことにより、適正な自己資本の水準を確保しつつ、安定的な配当を実施することを株主還元にあたっての基本的な考え方としております。加えて、第一回Ｉ種優先株式1,400億円を買入れ償還することを当社の重要な経営課題としております。

当期の普通株式及び優先株式の第２四半期末及び期末配当金につきましては、これまで未定とさせていただいておりましたが、この度公表いたしました平成24年３月期の業績予想も含め総合的に勘案し、誠に遺憾ながら無配とさせていただく予定といたしました。

株主の皆様には誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

(注) 本資料における業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績とは異なる場合があります。

以　上